

かたらいのできるまで

「かたらい」は、脳梗塞で片麻痺となった方の随意運動機能を回復させようとして試作を始めたのがきっかけです。 健側の手足で麻痺側の手足を動かす器具を考案し、リハビリを続けたところ、徐々に回復していきました。この運動機器を、加齢により運動不足になる高齢者の介護予防に使えたらという発想で開発しました。静岡県や公益財団法人静岡県産業振興財団、一般社団法人日本人間工学会など多くの機関の支援をいただきました。

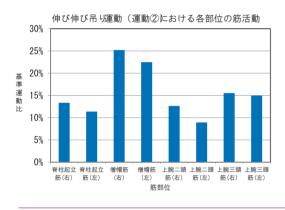
運動強度評価試験の概要



健康な高齢者で、9種類の運動毎に使用する筋部位について、2kgの負荷に対する比率を調べました。伸び伸び吊り運動では、背柱起立筋、僧帽筋、上腕二頭筋が左右ほぼ均等に15%前後と程良く適度に使用されており、「適度な運動」として評価されました。

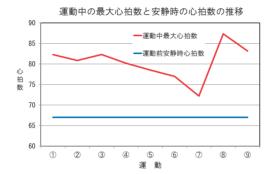


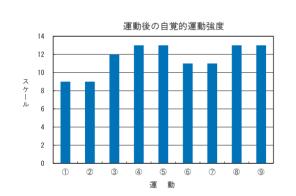
健康な高齢者で、9種類の運動毎の心拍数をモニタリングしました。運動中の最大心拍数と安静時の心拍数の差が、安全な運動の目安とされる20拍以内にほぼおさまったことから、いずれも「適度な運動」として評価されました。



筋活動量 が程良い

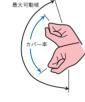
心臓負担 が少ない



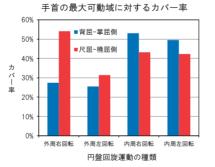


きついと 感じない

> 手首に適 度な運動



最大可動域





健康な高齢者で、9種類の運動毎の感覚的な運動強度を評価しました。いずれも最大でスケール9(楽である)からスケール13(ややきつい)の範囲におさまり、いずれも「適度な運動」として評価されました。



健康な成人で、円盤内周・外周手首運動による手首の最大可動域(背屈-掌屈側:165度、尺屈-橈屈側80度)に対するカバー率を評価しました。いずれも30%~50%程度をカバーしており、手首を無理せず動かせる「適度な運動」として評価されました。

仕 様

品	名	自己他動運動機器「かたらい」
寸	法	全長1,000×全幅900×全高1,270~1,980mm
重	量	40kg(本体29kg、ベース板3kg、椅子4kg×2脚)
材	質	フレーム:鋼材、ステンレス、円盤:天然木(ブナ)
付 属	品	椅子2脚、砂時計(5分)、メトロノーム

有限会社京和工業

〒411-0932

静岡県駿東郡長泉町南一色550-22

電話:055-988-5959 FAX:055-988-5966

E-mail: kyowaabe@triton.ocn.ne.jp URL:http://www.kyouwakougyou.co.jp

身近な人といっしょにはじめる健康づくり



私たちは、知らず知らずのうちに、加齢により運動機能が低下していきます。 段差につまずいて骨折、寝たきりというケースも珍しくありません。 少しでも長く、自立した日常生活を送るためには、毎日の適度な運動が必要です。 この「かたらい」は、日常生活に必要な筋力を維持する運動機器として開発しました。 身近な人と語らいながら、無理せず楽しく健康を維持しましょう。

有限会社。京和工業



かたらいで健康寿命を延ばしましょう

健康な時からゆっくり自己他動運動

日本の平均寿命は、女性が863歳、男性が795歳といわれています。しかし、病気や転倒により、介護 を必要とするまでの自立した生活が送れる健康寿命は平均でそれより約10年早いとされており、この間 の介護にかかる社会的負担は膨大です。「かたらい」は、健康なうちから手軽にできる運動機器です。

在宅や施設で身近な人とかたらいながら

健康に良いとわかっていても、同じ運動を毎日続けるのは何かと大変です。 「かたらい」は、自宅 や施設で、ご夫婦や友人と気ままにおしゃべりしながら運動すれば、無理せず続けられます。音楽を聴 きながら、テレビを見ながら、あるいは重いすでも使う人の生活シーンに合わせて利用できます。

平常心拍数で有酸素運動とストレッチ

息が上がったり、体が痛くなるような運動はかえってマイナスです。「かたらい」は、自立生活に必 要な筋部位を適度に使用し、心拍数を大きく上げません。同時にストレッチも行えるので、終わった後



は気分爽快です。特に高齢者に最適な「5秒1サイクル」のゆっくりとした運動を取り入れています。

かたらい による運動が作用する 4つの部位

腕

更衣や起立 物を運ぶ動作 に必要な力



手首

勿をつかむ重 作に必要な力



防止に必要な



大腿・下腿

到防止など: 行に必要な力



かたらい

かたらいの運動プログラム

「かたらい」は、加齢とともに萎縮しやすい筋肉や固くなりやすい関節を柔らかくするための標準の運動プログラムを 用意しました。肩、背筋、大腿、手首、指先をバランスよく動かし、片側の手足で反対側の手足を動かす「自己他動運 動」により、自分の力では動かしにくい部位も少しずつ動かせる効果が期待できます。

5分間の運動を9種類、合計約45分でできるスロートレーニングです。

バランスサイクル運動



| 自転車こぎの要領で手足を協 調させながら回転させます。 ハンドルの位相がずれている ため、カのバランス配分を考えながら、5秒1回転のゆっ くりした運動です。

伸び伸び吊り運動



_{肩・腕} 正面の支柱を高くした状態で、 吊り輪を両手で交互にゆっく りと5秒間で引き上げます。 背筋と肩を徐々にゆっくりと _{体幹・背} 伸ばします。

背伸ばし運動



正面の支柱を低い位置に戻し、 後ろ向きの状態で両手に吊り 輪を持ち、右左の順で腕を5 ^{手首・指} 秒リズムで伸ばし、万歳の姿 勢で背筋を伸ばします。

腿上げ運動



_{肩・腕} 片側のつま先を吊り輪にかけ、 反対側の手で吊り輪をゆっく りと5秒間で引き降ろしなが ら大腿を持ち上げます。手と _{体験・背} 足のバランスを意識します。 安全のため、片手は必ず本体 _{大腿・下腿} の手すりを握ります。

石臼運動



円盤上の握り棒を両手で 持ち、ゆっくりと5秒1 回転で時計回り、反時計 回りに回す円周運動です。 背筋と両肘を伸ばしなが ら、上体を前後に往復さ せる腰回りの運動です。

円盤外周手首運動



円盤上の外側を向いた 握り駒を片手で握り、 ゆっくりと5秒1回転 で時計回り、反時計回 りに回す円周運動です。 上体を前後に往復させ ると、手首が自然と屈 曲される運動です。

円盤内周手首運動



円盤上の内側を向いた握 り駒を片手で握り、ゆっ くりと5秒1回転で時計 回り、反時計回りに回す 円周運動です。上体を前 後に往復させながら、手 首が自然と屈曲される運 動です。

指先運動



円盤上の二つのねじ駒 を両手でつまみ、手前 のねじ穴に左右同時に ねじ込みます。締め 終ったら緩める作業を 繰り返す運動です。両 手の指先をスムーズに 動かす運動です。

開脚運動



レームにつかまりながら、両 足を左右交互に真横にゆっく り5秒かけて引き上げる運動 です。つまずきの原因である 中臀筋の衰えを意識した大切 な運動です。

ひとりより、ふたり で、さらにみんなで チャレンジしましょ う!



かたらいの正面に立ってフ